

保護者の調査結果

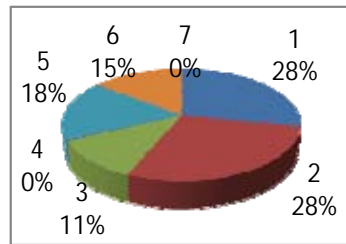
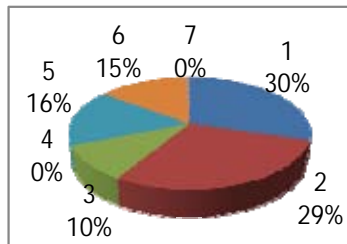
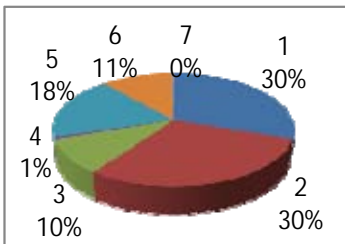
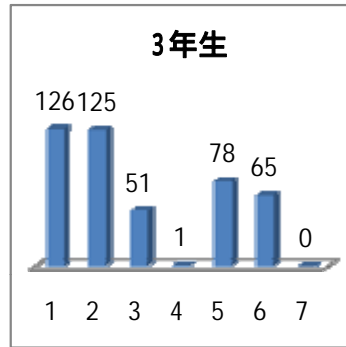
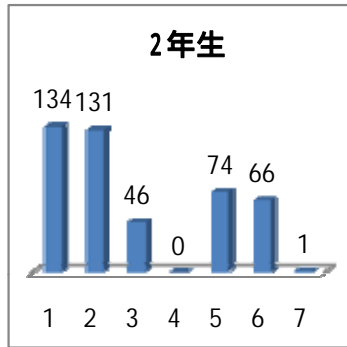
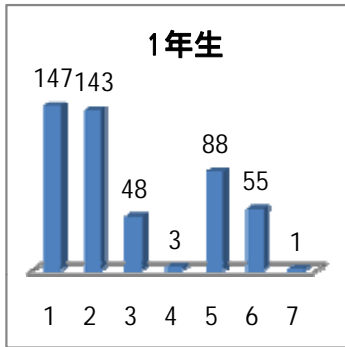
回答数 702

生徒の性別、男：343 女：353 回答なし・不明：6

生徒の学年、1年生：245 2年生：229 3年生：228

【問1】家庭で弁当を作るとき、気をつけていることは何ですか。（2つまで複数選択）

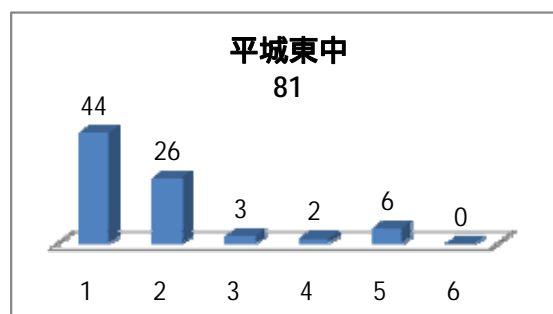
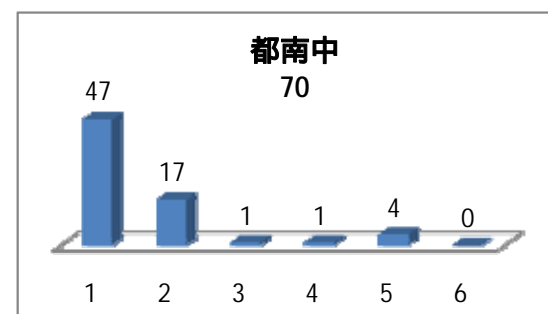
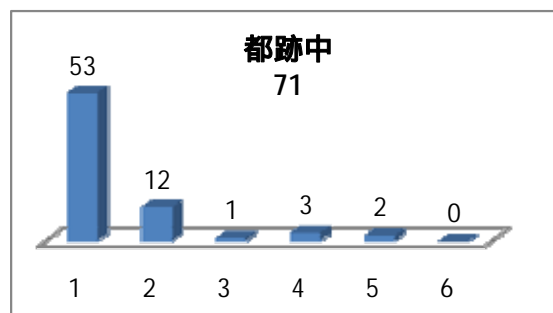
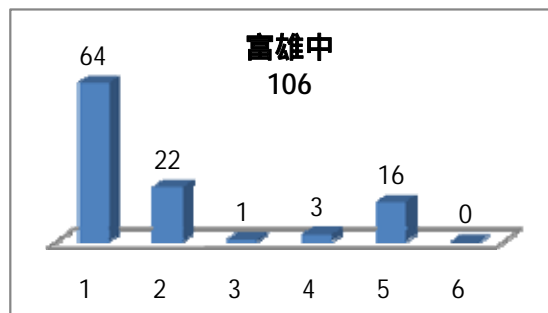
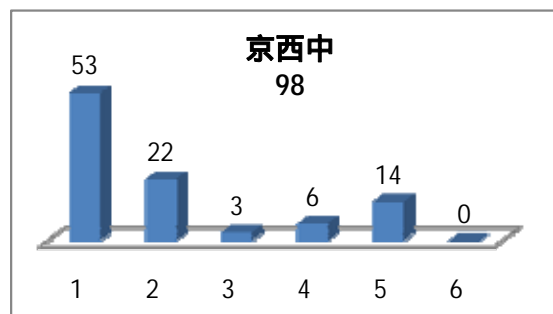
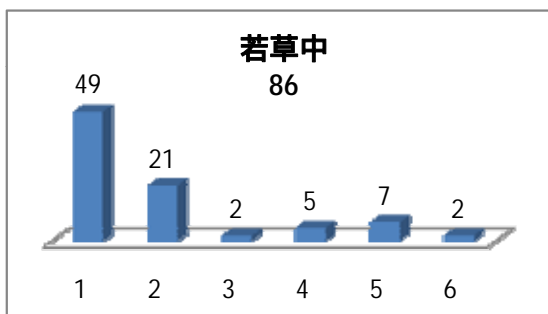
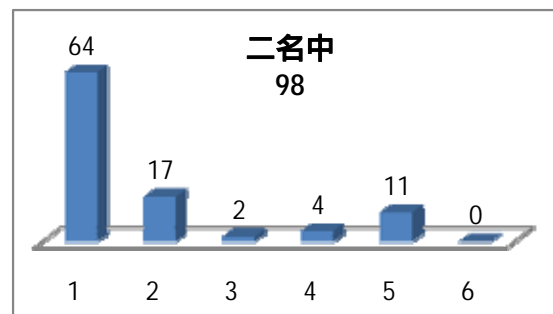
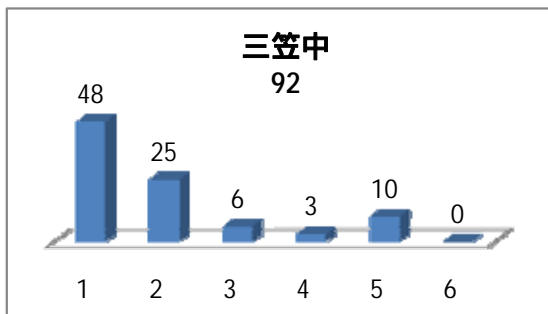
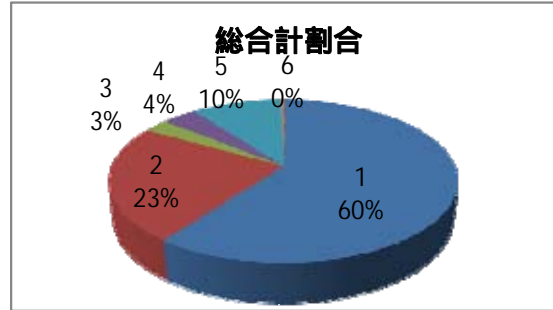
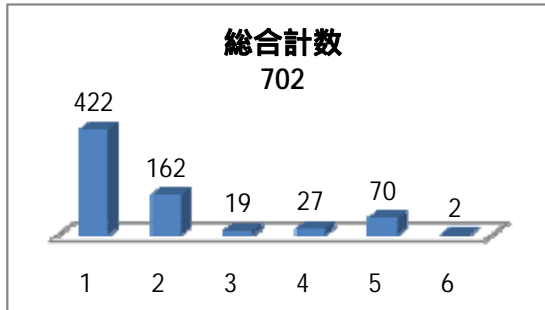
栄養バランスに気をつけている 食中毒に気をつけている
 子どもの好きなおかずを入れるようにしている 子どもの苦手なおかずを入れるようにしている
 彩りに気をつけている 手早くできるものを入れるようにしている 回答なし・不明



3学年を通してほぼ同じ割合で、「栄養バランス」や「食中毒」に気をつけているという回答が多く、「彩りに気をつける」「手早くできるものを入れる」があとに続く。また、家庭からの弁当で、子どもの嫌いなおかずをあえて入れることは、ほとんど無いといえる。

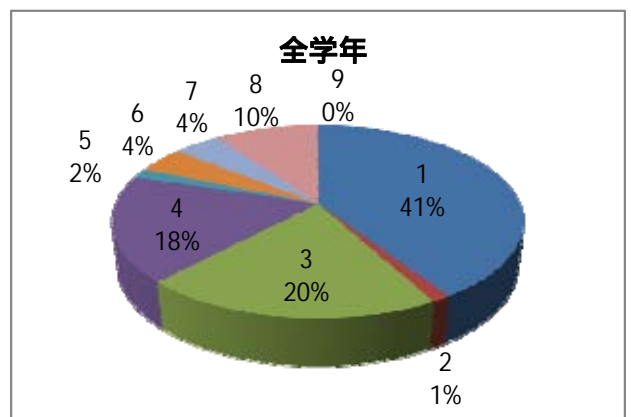
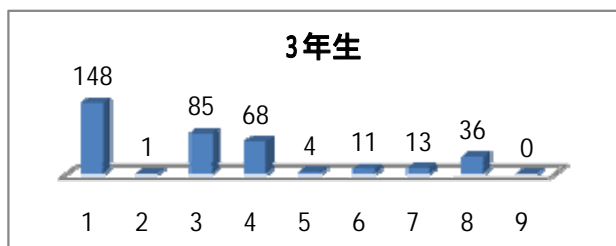
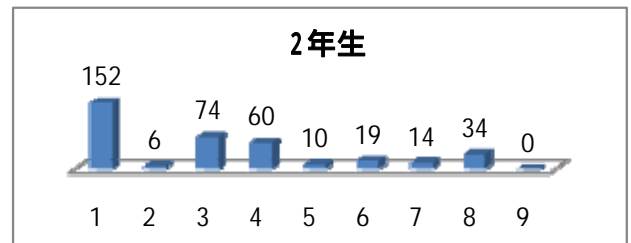
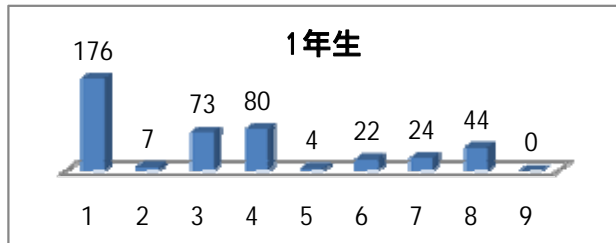
【問2】小学校で実施している完全給食を、中学校でも実施することについてどう思いますか。（1つ選択）

完全給食をしたほうがよい どちらかという、したほうがよい
 完全給食をしないほうがよい どちらかという、しないほうがよい
 どちらでもよい 回答なし・不明



【問3】問2で賛成した（回答者584人）理由は何ですか。（2つまで複数選択）

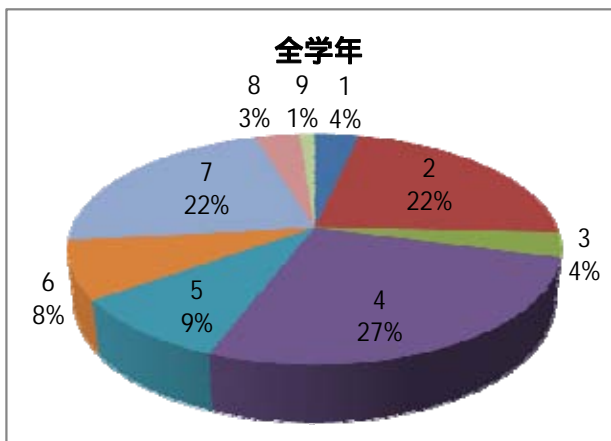
- カロリーなど栄養のバランスがよいから
- 家庭で弁当を作る人の負担が軽くなるから
- 値段が安いと思うから
- 安全安心だと思うから
- 回答なし・不明
- おいしいと思うから
- 温かいものを食べられるから
- みんなが同じものを食べられるから
- 郷土料理・地元食材の利用など、献立が工夫されていると思うから



給食実施について、賛成意見を選択した保護者に、その理由をたずねたところ、「栄養バランスのよさ」(41%)と「弁当を作る人の負担が軽くなる」(20%)「温かいものを食べられる」(18%)に集中（約8割）した。

【問4】問2で反対した（回答者46人）理由は何ですか。（2つまで複数選択）

- おいしくないと思うから
- アレルギーなどがあるから
- 配膳に時間がかかるから
- 給食室や給食センターなど設置をするための費用や、維持経費がかかるから
- 偏食がひどいから
- 回答なし・不明
- 量が適当でない（多いや少ない）から
- 家庭からの弁当を食べさせたいから
- 値段が高いと思うから

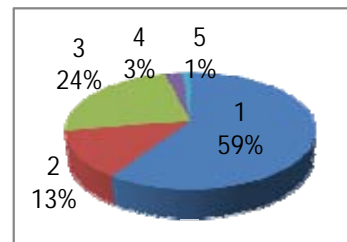
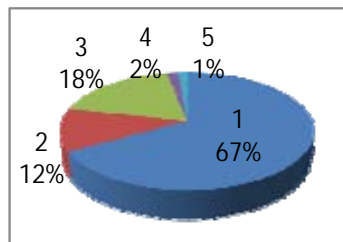
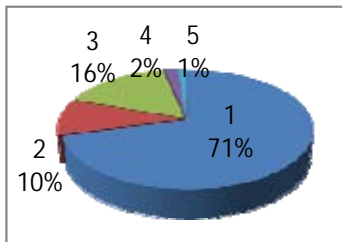
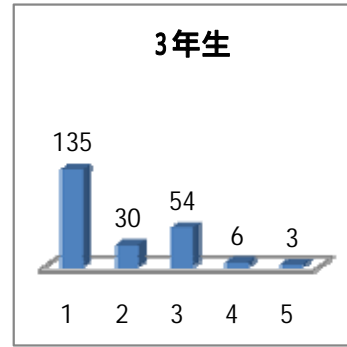
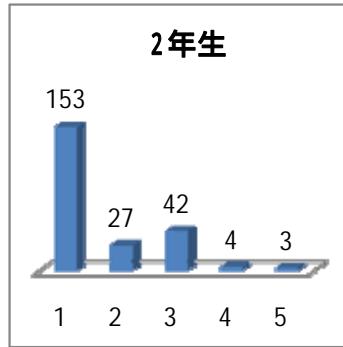
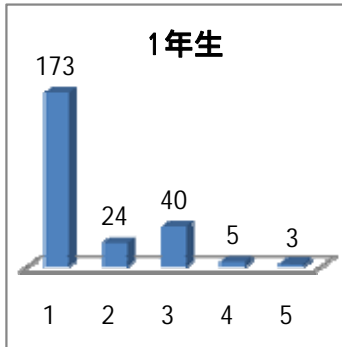


給食実施について、反対意見を選択した保護者に、その理由をたずねたところ、「家庭からの弁当を食べさせたい」(27%)と「量が適当でない」(22%)「設備設置費用や維持経費がかかる」(22%)に意見が分かれた。（約7割）

【問5】給食が実施されることになった場合、どのような方法を望みますか。（1つ選択）

「完全給食」がよい
どちらでもよい

「弁当給食」がよい
よくわからない
回答なし・不明

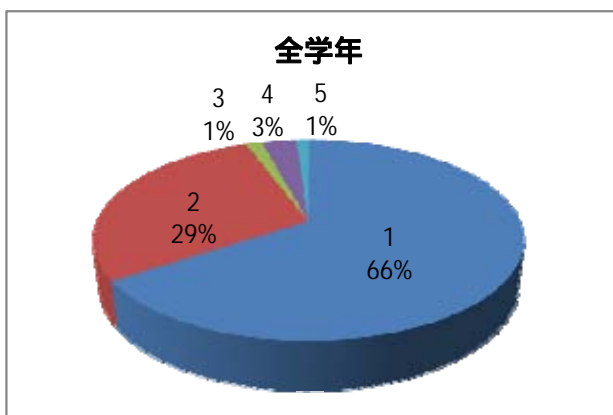


各学年とも、「完全給食」賛成派が多数を占めている（7～8割）が、高学年になるにつれ若干ではあるものの、「どちらでもよい」という意見が増えてくる。

【問6】学校給食で地元の農作物を利用することをどう思いますか。（1つ選択）

地元農作物を使う方がよい
特に使う必要はない

旬であれば産地は問わない
よくわからない
回答なし・不明



地元食材の使用について意見を求めたところ、そのほとんど（7割弱）は地元農作物の使用を希望している。逆に「特に使う必要はない」と回答したのはわずか1%にすぎなかった。